

目からウロコの アフリカ探訪

ー文化人類学が紐解く世界ー

講師: 宮脇 幸生

大阪公立大学
現代システム科学研究科 教授



アフリカでは、狩猟採集からサバンナの牧畜、大都市での生活まで、さまざまな暮らしを見ることができます。
この講座では文化人類学の切り口から、アフリカの人々のこの多様な生き方を紹介していきたいと思います。私たちの常識とは異なる、けれども魅力的な生き方が、どのように成り立っているのかをお話しできればと思います。

講義内容は裏面をご覧ください ▶

2022年

9月24日(土)～11月5日(土) 全6回 13:30-15:00

■ 会場: 大阪公立大学 I-site なんば 2階 (大阪市浪速区敷津東2-1-41 南海なんば第1ビル)

■ 定員: 60名 (申込者多数の場合は抽選) ■ 受講料: 5,000円 (全6回分)

■ 対象者: どなたでも

■ 申込方法: 大阪公立大学Webサイト「申込フォーム」から申し込みいただくか、「往復はがき」で
(1)氏名(フリガナ)、(2)年齢、(3)郵便番号・住所、(4)電話番号、(5)このちらしの入手先 をご記入の上、
下記宛先へお申込みください。 ※受講の可否は開催日の5日前までに通知します。届かない場合は必ずお問合せください。

■ 申込フォーム: 右記二次元コードまたは大阪公立大学Webサイトからお申込みください。

■ 往復はがき宛先 ※返信用はがきは両面とも白紙でお送りください。

〒599-8531 堺市中区学園町1番1号 大阪公立大学 C5棟 社会連携課「アフリカ探訪」係

■ 問合せ先: 大阪公立大学 社会連携課

Tel 072-254-9942 Fax 072-254-6271

大阪公立大学WEBサイト ▶

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、本講座は変更、中止となる可能性があります

申込フォーム



申込締切
9/8 (木) 必着

大阪公立大学 公開講座

検索

2022年4月より大阪府立大学と大阪市立大学は統合し「大阪公立大学」となりました。



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

※お申込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。



安心・安全のため
皆様へのお願い



マスクの着用



入場時の検温



入退室時の消毒

安心・安全のため
私たちの対策



施設内の消毒



定期的な換気



定員数の削減

講義スケジュール



第1回

9月24日(土)

狩猟採集民の世界 — 狩猟採集の暮らしとは？

農耕・牧畜が始まる以前、人類は長い間狩猟採集で暮らしてきました。それはどんな生活だったのでしょうか？1970年頃まで狩猟採集で暮らしてきたブッシュマンと呼ばれる人たちの生活から探ります。

第2回

10月8日(土)

狩猟採集民の世界 — 平等主義を維持する工夫

私たちは階層化された社会に生きています。エライ人に命令されたり、目下の人に命令したり。ブッシュマンの社会にはそれがありません。けれどもそこには、平等主義を維持するためのさまざまな工夫があったのです。

第3回

10月15日(土)

牧畜民の世界 — 「物乞い」は文化だ！

私たちは全く異なる気候風土に暮らす人々には、私たちの想像の上を行く文化やしきたりがあります。アフリカの半乾燥地帯に暮らす牧畜民トウルカナの「物乞い」の慣習から、文化の多様性について考えましょう。

第4回

10月22日(土)

農耕民の世界 — 多様な品種の豊かな世界

日本の農業では、種は研究室で育種され、農民は単一の品種を大規模に栽培します。一方アフリカの農民は、一見シンプルな自給自足農業をしているように見えますが、驚くほど多様な品種を栽培しています。豊かな品種多様化の秘密に迫ります。

第5回

10月29日(土)

スーダンの生活と文化(予定)

スーダン出身で、今は日本で働くアブディンさんに、スーダンの歴史・文化や生活についてお話いただきます。

講師：モハメド・オマル・アブディン

NPO法人スーダン障害者教育支援の会(CAPEDS)代表理事/東京都多文化共生推進委員会 委員/
東洋大学 国際共生社会研究センター 客員研究員

第6回

11月5日(土)

アフリカの都市社会 — 貧者のサバイバル戦略

アフリカでは今、急激な都市化が進んでいます。巨大都市が生まれる一方で、そこには豊かさから疎外された貧しい人々もたくさんいます。けれども彼らはそれに甘んじてはいません。アフリカの貧者のサバイバル戦略を探ります。

